



2020年2月4日

各 位

会社名 シャープ株式会社  
代表者名 取締役会長兼社長 戴 正 呉  
(コード番号 6753)

## 2020年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2019年5月9日に公表いたしました2020年3月期通期連結業績予想の修正につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

2020年3月期通期連結業績予想の修正  
(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,650,000	100,000	95,000	80,000	130.97
今回修正予想(B)	2,450,000	100,000	95,000	80,000	130.97
増減額(B-A)	△200,000	-	-	-	
増減率(%)	△7.5	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	2,400,072	84,140	69,011	74,226	116.80

※当社は、2019年6月21日付で、発行済であったA種種類株式108,000株の全部を取得・消却いたしました。  
連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当該自己株式の取得・消却の影響を考慮しております。

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、デバイス事業の需要回復が当初想定より遅れていることに加え、部品隘路の影響が見られることなどから、上記のとおり2019年5月9日公表の前回予想を修正いたします。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、売上高よりも利益の確保を優先する方針で事業運営を進めており、前回発表時の予想を据え置いております。

なお、現時点で新型コロナウイルスの当社業績への影響を合理的に算出することは困難なため、今回の予想には織り込んでおりません。今後、開示すべき事実が発生した場合には、速やかに公表いたします。

※ 本資料における業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは様々な要因により大きく異なることがあります。実際の業績などに影響を与える可能性のある重要な要因には、以下の事項がありますが、これらに限定されるものではありません。

- ・ 当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢の著しい変化
- ・ 製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化
- ・ 為替相場の変動（特に、米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替相場）
- ・ 諸外国における貿易規制などの各種規制
- ・ 他社との提携、アライアンスの進捗状況
- ・ 当社グループに対する訴訟その他法的手続き
- ・ 製品やサービスについての急速な技術革新 など

以 上